

えんちょう日記 第12回  
「3学期が始まりました」  
～笑顔いっぱいの  
1年になりますように～

令和8年

1月 8日

Happy  
New Year  
2026

新年あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

いよいよ3学期が始まりました。一足先に5日から登園している子どもたちは、みんなが揃うのを待っていましたので、久しぶりに会う友だちと嬉しそうに話をしたり、遊んだりと園内も賑やかになりました。

始業式では、園長が話をさせていただきました。

3学期は、1年の最後の学期であること、3つのいっぱい（いっぱい遊びましょう、いっぱいお話しましょう、いっぱい発見しましょう）ができたら嬉しいという話をしました。加えて、3学期の目標として「あいさつをしましょう」というお話をしました。子どもたちは、目をしっかりと見て話をきくことができていて、とても感心しました。

また始業式では、干支の動物のパネルを見ながら♪「ね、うし、とら、う、たつ、み、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い」と十二支の歌を紹介しました。口ずさみながらクラスへ帰る姿が可愛らしかったです。

お家でも、お子様に十二支の歌のことを聞かれてみてくださいね。

新しい年も、子どもがまん中の保育を目指してまいります。

ご家族の皆様がお元気で、楽しい一年となりますように。





馬の目やたてがみは、  
椿の種子や種皮を利用して  
作成してみました。



園玄関 お正月の壁面



こどもから始まる みどりから始まる  
~生きる根っこを育む保育~